

令和5年度 事後評価シート

施策	4 性別に関わりなく活躍できる雇用環境の整備
K G I	①一般労働者における男性と女性の基本給与額の差 【基準値】65.2千円（令和3年）【目標値】48.2千円 【参考指標】雇用環境と賃金に満足している女性の割合 【基準値】24.8%（令和4年）【目標値】31.6%

【細施策シート】

		担当部局	経済労働部	
細 施 策	4-3 多様な働き方の推進による仕事と家庭の両立支援	施策KGI	①	
K G I	年次有給休暇の取得率			
	KGI種別	上がると良い指標	R 5 年 度 R 6 年 度 R 7 年 度 R 8 年 度	
	時点・期間	R2年	時点・期間 R 5 年 時点・期間 R 6 年 時点・期間 R 7 年 時点・期間 R 8 年	
	現状値	目標値	60 %	目標値 65 % 目標値 70 % 目標値 75 %
		実績値	R7.3頃判明 %	実績値 % 実績値 % 実績値 %
		達成率	- %	達成率 % 達成率 % 達成率 %
判定		-	判定 判定 判定 判定	
5 年 度	要因分析 【必須】	県内企業に対して企業訪問等を通じて働き方改革の意識啓発にきめ細やかに取り組んできたことに加え、年間5日以上 の年次有給休暇を取得させる義務が浸透し、休暇の取得促進に取り組む事業所も増加していることから、目標値 の達成が期待できる。		
	改善の方向性 【必須】	人手不足が深刻化しており、県内企業は人手に余裕がない中で年次有給休暇の取得促進に取り組まなければならない ため、業務プロセスの見直しや休暇取得者のフォロー体制整備等の働き方改革の必要性がより高まることが想定 されることから、企業がそれぞれの状況や業態に応じた取組みを推進できるよう支援の内容を検討する。		